平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月2日

上場会社名　ダイトエレクトロン株式会社　　上場取引所　東 大
コード番号　7609　URL　http://www.daitron.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 前　績行
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役　(氏名) 西田　富夫　TEL (06)6399-5041

四半期報告書提出予定日　平成24年5月15日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	10,094	△8.9	156	△71.9	196	△65.5	116	△76.6
23年12月期第1四半期	11,075	27.6	555	257.5	568	262.9	499	165.2

(注)包括利益　24年12月期第1四半期　224百万円　(△55.9%)　23年12月期第1四半期　508百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	10.62	―
23年12月期第1四半期	45.85	―

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第1四半期	27,840	11,332	40.7
23年12月期	27,181	11,260	41.4

(参考) 自己資本　24年12月期第1四半期　11,329百万円　23年12月期　11,257百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	―	0.00	―	15.00	15.00
24年12月期	―				
24年12月期(予想)		0.00	―	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	△7.7	140	△83.7	110	△87.2	60	△91.7	5.45
通期	40,500	△0.1	500	△45.3	450	△49.6	230	△64.7	20.90

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期1Q	11,155,979 株	23年12月期	11,155,979 株
② 期末自己株式数	24年12月期1Q	124,419 株	23年12月期	149,997 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期1Q	11,016,699 株	23年12月期1Q	10,898,363 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因によって予想と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（４）追加情報 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高水準での推移が続く為替相場や長期化している欧州の金融債務問題、中国経済の成長の鈍化等の影響を受けて、輸出産業を中心に厳しい状況が続きました。また、米国経済や日本国内の個人消費については回復の兆しが見え始めましたが、原油価格の高騰や東日本大震災以降続く電力供給への不安等の懸念材料もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属しておりますエレクトロニクス業界におきましても、上記のような経済環境を受け、企業部門の設備投資需要の低迷が続くなど、厳しい状況にて推移いたしました。

このような状況下、当社グループの業績につきましては、主要な市場であります産業用機械、設備市場において需要低迷が続いている影響を受けて伸び悩んだことに加えて、前年同期の業績が非常に好調であったという要因もあり、売上、利益共に前年同期の実績を大幅に下回りました。

この結果、当社グループの当第１四半期連結累計期間の売上高は10,094百万円（前年同期比8.9％減）、営業利益は156百万円（前年同期比71.9％減）、経常利益は196百万円（前年同期比65.5％減）、四半期純利益は116百万円（前年同期比76.6％減）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

電子機器及び部品

当セグメントにつきましては、主要な市場であります産業用機械、設備市場におけるメーカーの生産調整、在庫調整の影響を大きく受け、業績は前年同期の実績を大きく下回りました。しかしながら、主力商品であります「電子部品＆アセンブリ商品」のコネクタやハーネス、「画像関連機器・部品」のＣＣＤカメラやレンズ・照明、画像処理装置等をはじめ、多数の商品群で需要が回復し始めており、前連結会計年度後半の非常に厳しい状況から業績は回復を見せ始めております。

この結果、当セグメントの売上高は5,301百万円（前年同期比17.8％減）、セグメント利益（営業利益）は111百万円（前年同期比74.2％減）となりました。

製造装置

当セグメントにつきましては、中国の金融引締めや欧州の金融債務問題に端を発した設備投資需要の減速の影響により、前連結会計年度後半から引続き厳しい状況にて推移いたしました。このような状況ではありましたが、「フラットパネルディスプレイ製造装置」の液晶パネル製造装置では前年実績を大きく上回り、当セグメントの業績確保に貢献いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は3,555百万円（前年同期比7.3％増）、セグメント利益（営業利益）は161百万円（前年同期比0.9％増）となりました。

国内子会社

当セグメントにつきましては、ダイトロンテクノロジー株式会社では、半導体製造装置や光デバイス製造装置等の製造装置事業、耐水・耐圧コネクタ等の高機能コネクタ事業共に底堅く推移いたしましたが、電子機器及び部品事業を行っておりますダイトデンソー株式会社は、産業用機械・設備メーカー等の生産活動の低迷に伴い、非常に厳しい状況にて推移いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は568百万円（前年同期比5.5％増）、セグメント利益（営業利益）は26百万円（前年同期比75.0％減）となりました。

海外子会社

当セグメントにつきましては、北米市場を対象に事業を行っておりますダイトロン,INC.では主力事業であります車両用ハーネス事業等において、またタイ及び東南アジア市場を対象に事業を行っておりますダイトロン（タイランド）CO.,LTD.や中国華南市場を対象に事業を行っております大都電子（香港）有限公司では一部の市場において、前連結会計年度の厳しい状況から徐々に回復の兆しが見え始めてまいりました。しかしながら、セグメント全体としては欧米経済の停滞に伴うアジア地域での生産活動の減速、及び円高が続く為替相場の影響や価格競争の激化による利益率の低下等により、業績は低調な推移に留まりました。

この結果、当セグメントの売上高は668百万円（前年同期比14.0％減）、セグメント損失（営業損失）は23百万円（前年同期は28百万円の損失）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における流動資産は22,499百万円となり、前連結会計年度末に比べ593百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が986百万円、仕掛品が107百万円増加し、現金及び預金が465百万円減少したことによるものであります。固定資産は5,340百万円となり、前連結会計年度末に比べ65百万円増加いたしました。これは有形固定資産が24百万円減少、無形固定資産が17百万円増加、投資その他の資産が72百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は27,840百万円となり、前連結会計年度末に比べ658百万円増加いたしました。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における流動負債は13,367百万円となり、前連結会計年度末に比べ609百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が778百万円、賞与引当金が295百万円増加し、流動負債その他が590百万円減少したことによるものであります。固定負債は3,139百万円となり、前連結会計年度末に比べ22百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が98百万円減少し、退職給付引当金が41百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は16,507百万円となり、前連結会計年度末に比べ586百万円増加いたしました。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産合計は11,332百万円となり、前連結会計年度末に比べ72百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が84百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は40.7％となり、前連結会計年度末との比較で0.7ポイント低下いたしました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年２月７日に公表いたしました「平成23年12月期決算短信」に記載の内容から変更はございません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,324,920	6,859,191
受取手形及び売掛金	9,712,469	10,698,535
商品及び製品	1,930,008	1,840,704
仕掛品	1,140,507	1,248,406
原材料	174,493	194,057
その他	1,625,238	1,659,679
貸倒引当金	△1,133	△944
流動資産合計	21,906,505	22,499,630
固定資産		
有形固定資産	3,501,495	3,476,957
無形固定資産	343,796	361,582
投資その他の資産		
その他	1,436,383	1,509,828
貸倒引当金	△6,972	△7,881
投資その他の資産合計	1,429,410	1,501,946
固定資産合計	5,274,702	5,340,486
資産合計	27,181,207	27,840,117
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,166,758	9,306,174
短期借入金	26,125	805,000
1年内返済予定の長期借入金	390,680	390,146
未払法人税等	212,214	181,154
賞与引当金	28,685	324,302
その他の引当金	38,092	55,760
その他	2,895,698	2,304,911
流動負債合計	12,758,256	13,367,450
固定負債		
長期借入金	1,380,643	1,281,980
退職給付引当金	1,514,706	1,555,742
資産除去債務	44,764	44,937
その他	222,052	257,140
固定負債合計	3,162,166	3,139,801
負債合計	15,920,423	16,507,251

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年３月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,200,708	2,200,708
資本剰余金	2,482,896	2,482,896
利益剰余金	6,862,207	6,814,094
自己株式	△76,492	△63,522
株主資本合計	11,469,320	11,434,176
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△20,432	64,111
繰延ヘッジ損益	2,299	△967
為替換算調整勘定	△193,768	△167,821
その他の包括利益累計額合計	△211,901	△104,676
少数株主持分	3,366	3,366
純資産合計	11,260,784	11,332,865
負債純資産合計	27,181,207	27,840,117

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年３月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年３月31日）
売上高	11,075,707	10,094,806
売上原価	8,642,808	7,990,684
売上総利益	2,432,898	2,104,122
販売費及び一般管理費	1,876,957	1,948,042
営業利益	555,940	156,079
営業外収益		
受取利息	1,826	2,840
受取配当金	465	578
為替差益	9,851	38,287
雑収入	19,312	20,096
営業外収益合計	31,455	61,803
営業外費用		
支払利息	13,999	12,375
手形売却損	2,077	1,438
雑損失	2,376	7,512
営業外費用合計	18,453	21,326
経常利益	568,942	196,556
特別利益		
固定資産売却益	89	2,023
貸倒引当金戻入額	59,046	－
特別利益合計	59,136	2,023
特別損失		
固定資産除売却損	866	254
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	37,331	－
特別損失合計	38,197	254
税金等調整前四半期純利益	589,880	198,325
法人税、住民税及び事業税	82,460	168,304
法人税等調整額	7,757	△86,955
法人税等合計	90,218	81,349
少数株主損益調整前四半期純利益	499,662	116,976
四半期純利益	499,662	116,976

(四半期連結包括利益計算書)
(第１四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成23年１月１日 至　平成23年３月31日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成24年１月１日 至　平成24年３月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	499,662	116,976
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,720	84,544
繰延ヘッジ損益	△3,562	△3,267
為替換算調整勘定	25,116	25,947
その他の包括利益合計	8,833	107,224
四半期包括利益	508,496	224,200
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	508,496	224,200
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）セグメント情報等
Ⅰ 前第１四半期連結累計期間（自 平成23年１月１日 至 平成23年３月31日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	電子機器及び部品	製造装置	国内子会社	海外子会社	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,445,892	3,313,071	539,369	777,373	11,075,707	－	11,075,707
セグメント間の内部売上高又は振替高	315,604	5,336	906,813	23,448	1,251,202	△1,251,202	－
計	6,761,496	3,318,408	1,446,182	800,822	12,326,910	△1,251,202	11,075,707
セグメント利益又は損失（△）	431,156	159,881	106,044	△28,835	668,246	△112,306	555,940

（注）１．セグメント利益又は損失（△）の調整額△112,306千円には、セグメント間取引消去18,190千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△130,496千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
２．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第１四半期連結累計期間（自 平成24年１月１日 至 平成24年３月31日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	電子機器及び部品	製造装置	国内子会社	海外子会社	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,301,419	3,555,912	568,924	668,549	10,094,806	－	10,094,806
セグメント間の内部売上高又は振替高	262,130	17,478	565,872	42,459	887,940	△887,940	－
計	5,563,550	3,573,391	1,134,797	711,009	10,982,747	△887,940	10,094,806
セグメント利益又は損失（△）	111,185	161,314	26,526	△23,717	275,310	△119,230	156,079

（注）１．セグメント利益又は損失（△）の調整額△119,230千円には、セグメント間取引消去16,501千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△135,732千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
２．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。